Active!Mail ユーザを狙ったフィッシングメールにご注意ください

本学の教員向けメールサービスである Active!mail のユーザを狙ったフィッシングメールの被害が報告されています。フィッシングメールとは、不特定多数の人々に対し「情報確認のため」などと称した偽のメールを送信し、個人情報を入手しようとする悪質なメールです。本物のサイトに見せかけた巧妙な偽サイトへ誘導し、ID、パスワードさらには口座番号やクレジットカード番号などを入力させ不正に情報を入手しようとするものです。
情報システム室から ID、パスワード等の入力を促すようなメールを送ることはありませんのでくれぐれもご注意ください。

【メール文例】

差出人：WEBMASTER xxx@tamajs.〇〇〇-u.ac.jp ←不審点その①：差出人が他大学のアドレス
宛先　：甲南太郎先生 xxxx@center.konan-u.ac.jp
件名：メールボックスのクォータ制限を超えました

あなたのアクティブメール！ メールボックスが**メールチームによって設定された**
クォータ/リミットを超えました。 ←不審点その②：「メールチーム」という漠然とした組織名

Web メールを再度有効にするまで、新しい電子メールを送受信できない場合があります。

検証するには、をクリックします。 https://**forms.office.com**/Pages/ResponsePage.aspx?id=xxxxxxxxx

←不審点その③：リンク先が Microsoft のフォーム作成サイト

記載されたリンク先をクリックすると･･･

以下のように、巧妙な偽のログイン画面が表示されます。

【偽サイト例①】

【偽サイト例②】

(2014年3月31日発見分)

【偽サイト例③】

［被害を防ぐために］
- パスワードは他のサービスや ID に使用しているものとは異なるものを使用してください。
- パスワードは定期的に変更してください。例：3 ヶ月ごと
- メール文中の単語や、挨拶の使い方が日本の企業等からのメールと明らかに異なる場合、本文中の URL は絶対にクリックしないでください。

甲南学園　情報システム室（3 号館 1 階）